

## 進行再発乳癌におけるエリブリンの有効性の検討に関する研究

### 1. 研究の対象

2011年7月～2018年12月に当院で乳癌に対してエリブリン投与を1コース以上受けられた方

### 2. 研究目的・方法

目的: エリブリンは臨床試験において進行再発乳癌に対して全生存期間の延長が示された薬剤である。また基礎研究においてエリブリンのがん微小環境への作用が報告されており、エリブリンの後治療に影響を与えるのではないかとされている。そこで今回、後方視的に実臨床におけるエリブリンの有効性・後治療に与える影響について検討を行う。

方法: 2011年7月から2018年12月までに当院で1コース以上エリブリンの投与を行った進行・再発乳癌70例を対象として、無増悪生存期間・全生存期間(OS)・エリブリンの投与開始後のOSに関わる因子・後治療に与える影響・有害事象について検討する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 西尾 美奈子(研究責任者)

住所: 〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

以上